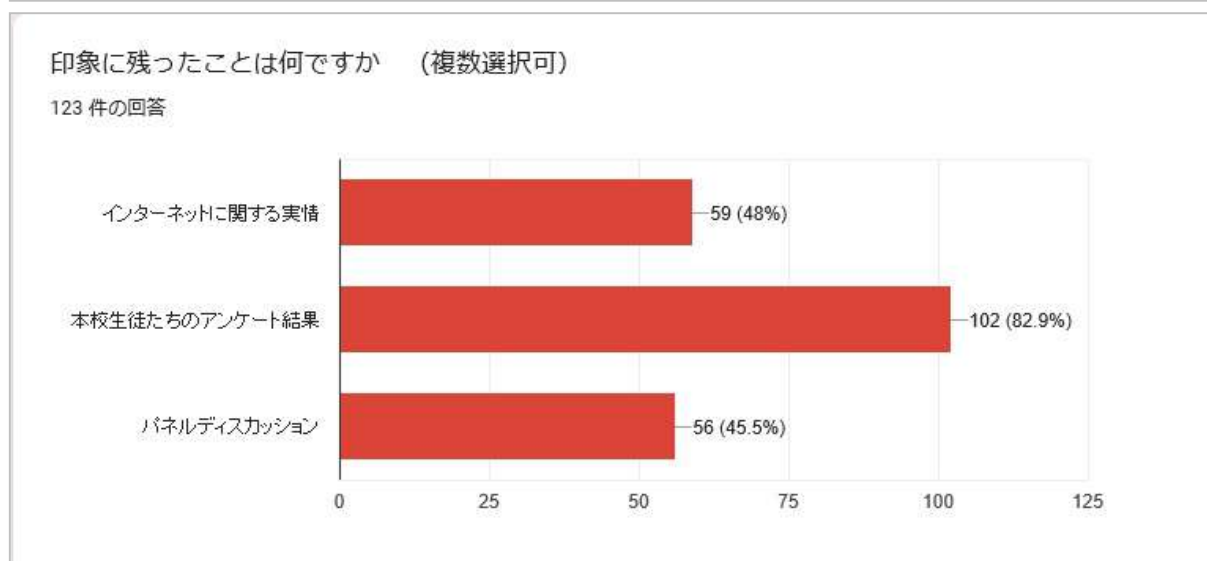
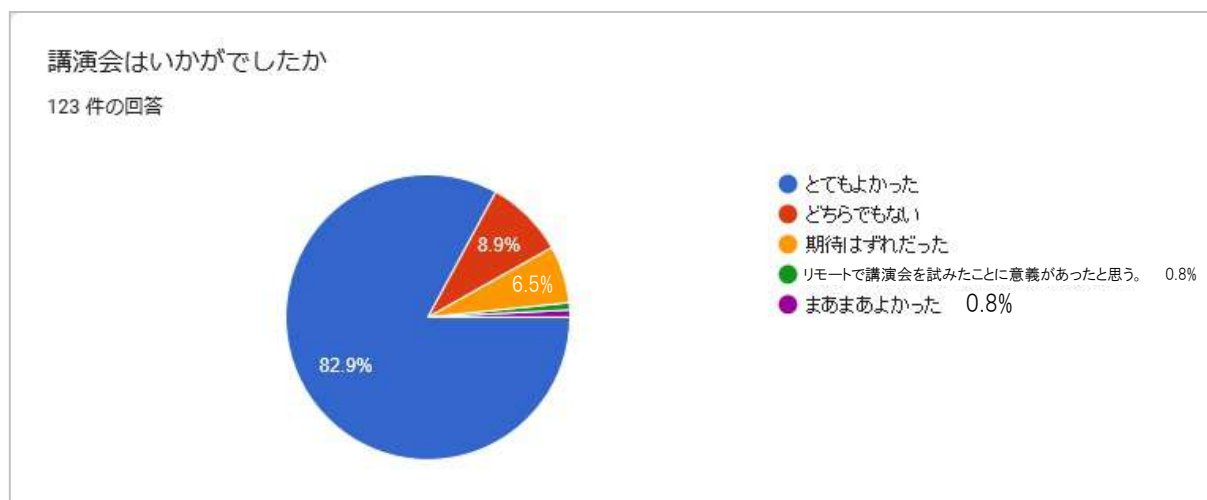
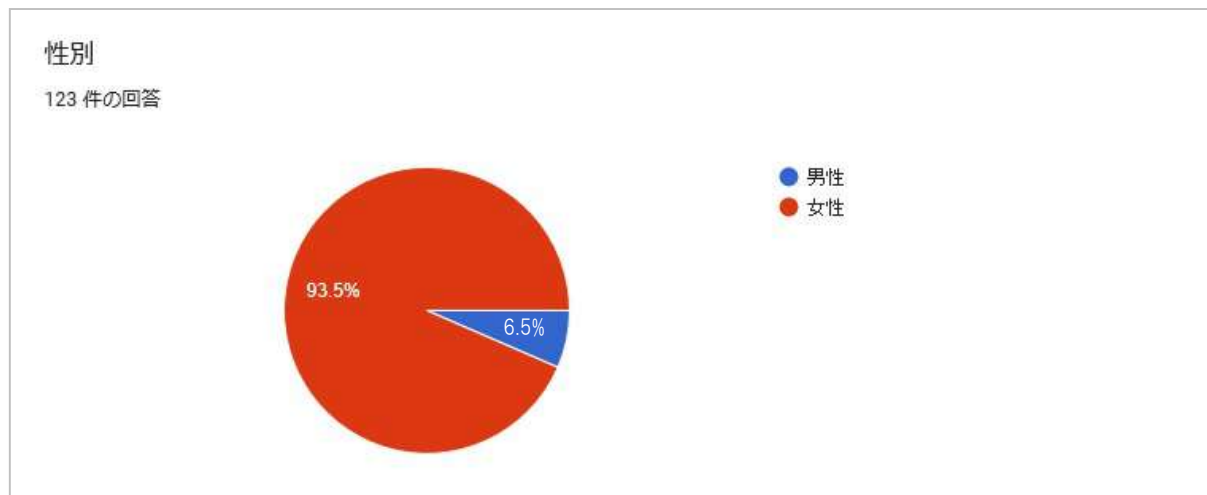


# ネットマナー講演会 ～緊急 LIVE! 令和のネット時代をどう生きるか～

## 保護者アンケート結果（全7ページ 回答数 123 件）

富山大学人間発達科学部 附属中学校 PTA 交流委員会・学習サポート委員会



## ネット利用やネットマナーに関してお気づきになられたことがあればお聞かせください。

1. コロナの影響で在宅時間が長くなり、それに伴いネット利用時間が増えたと思います
2. 携帯は今までの利用方法とは異なる様々な使用方法に今後はなってきます。子どもたちに携帯を持たせるかどうかではなく、どのように管理し、使用していくかということが大事ですね。常に新しい情報を掘み、親と子が共に学び、共にルールを作り、うまく使用する気持ちを持ち続ける努力が必要だと思いました。
3. ネットマナーについては報道等の情報で心得ている部分があると思うが、ネット利用に関してはやめられない部分があり、学業に影響が出ていると感じている。
4. 上手くネットを使っていけるように、大人も注意をしながら見守る事が大事ですが、簡単なようで難しいと思いました。
5. 生徒代表の方々の意見が貴重でした
6. ネットで、やって良いことと悪いことを考えてもらえるような、踏み込んだ内容があったら良かったと思いました。
7. 子どもたちの周りには本当に危険が沢山潜んでいると再認識いたしました。
8. いつも気をつけなくてはならない
9. 使用の決め事や、ネット使用の把握など、もうちょっと自由にしたほうがいいのかとも悩んでいましたが、使用については気にしておいた方がいい事を確認できて安心しました。また、やりすぎた時は注意してほしいと子ども自身が思っていることにも驚きました。
10. 軽い気持ちで発信したことで気付かずに他人に不快な思いをさせ、思わぬところで加害者や被害者になってしまう恐れがある。子どもたちはこれを理解しているつもりでも、経験不足から失敗してしまうことがあると思います。ネット利用は避けて通れない社会になってきています。小さな失敗を経験にして、ネット社会に上手く対応していけるように、大人が指導していかなければならないと思いました。
11. SNS などの危険性を伝えていきたいと改めて思いました。
12. この度は講演会の企画ありがとうございました。日頃から感じていた心配や不安が解消され、大変有意義な時間でした。特にアンケートでは、中学生の実態がわかり、我が家の子どもだけが特別ではないということがわかりました。コロナ禍でインターネットが急速に普及し、便利なツールでもある一方、使い方を誤るとトラブルに巻き込まれるということを改めて認識することができ良かったと思います
13. ネットでのつながりはチャットを代表に、気軽さといった良さの反面、声も顔もない危険を強く感じました。アナログな通信社会を知る大人は今と昔を比較して判断ができますが、現代の子どもたちは危険を想像するのは難しいかと感じました。実際に問題が起きてから身をもって学習するのかなと思いました。
14. ネット利用については避けて通れないことなので、親子間のコミュニケーションを充実させつつ、親子で共に学んでいくことが大切である
15. 自制が難しい未成年には大人のサポートが必要と思います。
16. 便利な分だけ凶器にもなるという恐ろしさ
17. ネットを使い過ぎない様、親も見守って声掛けしていく必要があると感じた。
18. ネットを利用している子どもが多いという事実。子どもがネット依存してしまう理由の一つに親子の会話不足も原因があると気づきました。子どもとの会話にもネットでの話題が多いです。
19. 今回の講演会に参加して、改めてネット利用するには慎重になろうと思いました。
20. 危険を理解してやる

21. 危険だから使わないのではなく、上手に使って欲しいと思いました
22. ネット利用している生徒がほとんどで、利用時間も長い。我が子もネット依存になる傾向があるので、気をつけていきたい。
23. 全くネットを利用しない子よりは、ネットを使用した子の方が成績が良く、意外でした。ネットで何でも調べる時代、安全に便利に活用して欲しいですね。
24. 部活の自主練の誘い、食堂の誘い等々、ラインではなく、学校内で連絡してほしいです。ラインを持っていない子は誘われない状況をなるべく避けてください。
25. ネットを利用する上で、自分や第三者を傷つけないために想像力が大事だと感じました。ただ、子どもはその想像力が大人に比べて弱いので、家庭で話し合ったり話題にだしたりすることが大切だと思いました。
26. 親子のコミュニケーションはネットの事でも大切なんですね。
27. ネットに関しては子どもたちには 繰り返しマナーや利用の仕方について助言したり、話し合ったりしていかなければいけないと思いました。
28. 頼りすぎないことが大事
29. ルールを決めても、親子で話し合っただけでなければ、一方的なものだと結果的には守れないということがよくわかりました。
30. 使えないといけない時代なので、マナーをもっと子供に伝えないといけないと感じました。
31. 何気なく使用していることが個人情報の特定につながるなどが、具体的に子どもたちにも理解できる構成で良かった
32. ネットに関しては、親世代が子どもの頃は身近ではなかったですし、進歩が早いので、親が子どもに教えるという事が難しいですが、講演を通して、共に学び共に考える姿勢が大切だと感じました。
33. インターネットは悪い物ではない。全く利用しないのではなく、上手に付き合うことが大切なのだと思います。わかってはいましたが、日常生活の中で実際にどのようにしていこうか、押し付けではなく、子どもと話しをしていきたいなと思いました。
34. 使い方に気をつけて利用しなければと思いました。
35. 本校のネット利用結果については、副校長先生のお話にもありましたように、休業中のオンライン授業の影響があったのではないかと思います。ネット利用に関する指導や注意だけでなく、ネットにはまらないための策を練ることも大事ではないかと思いました。例えば、部活動や課題など、他のことに集中できるきっかけをつくることなども必要なのではないのでしょうか。
36. ネット利用一時間程度利用する子は、自分をコントロール出来て、上手に利用していると分析されている事がとても響きました
37. ネット利用に関するルールを決めるのは、大変難しいと思っていましたが、親子で一緒に考えていくというやり方を試してみます。
38. ルールをしっかりと守り、先を想像しながら利用すれば恐れることはないと思った。
39. この言葉を言ったら相手はどう思うのか、この行動を起こしたらどうなるのか、ネット利用に限らず何事も立ち止まって想像力を働かせることが大切。それが人として責任をもつということではないでしょうか。

40. 自動車は自動車学校が使い方を教えてくれて、社会性や人間性は学校や道徳で教えてもらえる。しかし、スマホや携帯の使い方は誰が教えるのか？親？少なくとも私は Tik Tok や Instagram を利用していないし、ワンクリック詐欺や不正アカウント利用などよく理解できない犯罪も多くあります。そんな中で、子どもに利用の仕方を教えられる親というのはどれだけ多いのでしょうか？今度はスマホが必需品になる、授業で利用する、財布にもなる、というのであれば、誰が利用方法を教えるべきなのか？を竹内先生に伺いたかったです。
41. 友達同士の会話で分かっているつもりでもそれくらいと思ってついやってしまっているのではないかと心配になった
42. まずは実態把握が必要だと感じた。
43. 些細な事で重大な事件に巻き込まれる恐れがあるという事を、他人事と捉えず注意しなければならない。また、被害に遭った時にすぐ相談できるよう、日頃から家族間のコミュニケーションが大事だと思った。
44. お友達間や見知らぬ他人とのトラブルになる例を、多岐にわたり作成して、子どもに見せて欲しいです。

## 今後企画してほしい内容をお聞かせください

(おおよその項目別にわけてみました。) ※イラストはイメージです

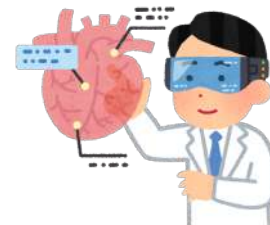


1. 思春期の反抗期について
2. 思春期の子育てと、親の関わり方
3. 思春期の対応
4. 思春期討論会のような、中学生ながらの思いやその向き合い方等について
5. 思春期の心と身体、性教育など家庭ではどう教えて良いかわからない内容、例えば2年生がネット利用をやめられないことによる影響について、本人は依存度がわからないため、生徒が気付くくらい深く掘り下げた内容を期待します。
6. 効果的な時間の使い方について。思春期の性教育について。気持ちのコントロール、アンガーマネジメントについて。
7. 中学生の心と身体の成長に親としてどのように関わっていくのがいいのか、教えていただきたいです。
8. 反抗期の子どもの扱い方と親の怒りの鎮め方

9. ネット利用のモラルについて
10. ネット利用、ネットマナーに関してもっと聞きたかった
11. ネットについて時代にあったもの
12. 今後も定期的に同様の企画をしてほしいです。
13. 先生からご講義いただいているような内容を親子で聞けたら良いと思います



14. 5G の体験が出来る会 近い未来像が体験出来る会
15. 電子マネーの使い方や公共機関の使い方とトラブル
16. お金に関する講座。
17. おこづかいと、お金の使い方



18. 将来の夢を持つ為に、実現した人の体験談など
19. 学ぶことに興味をもたせ、広い視野を育むことができる内容
20. 勉強、部活、生徒会活動、習い事など、限られた時間の中での両立、もしくは選択。
21. 子どもの勉強や生活の見守り方について
22. 自分の権利、他人の権利を守る
23. 特殊業など、子どもたちが興味を持つような職種
24. 今後更に希薄していきだろう、人との繋がりについてどうしたらいいのか？
25. ジェンダーについて ワークライフバランスについて
26. 朝日新聞オーサービジット等の作家の講演会
27. 人と人の接点が少ない生活で、ストレス解消にはどんな方向が良いか
28. もう少し楽しめるように有名人などを呼んで人生論など子どもにも聞かせてほしい。
29. 健康に関する講座



## その他の意見があればご記入ください

1. 最近、中高生のネットでのトラブル、裁判になった事例等を挙げて詳しい現状を知りたかった。
2. 貴重な講演やパネルトークをありがとうございました。 ネット利用全般の話も良いのですが、生徒に響かせるためにもテーマを絞ってみるのも良いと思います。
3. 中学生は親に言われても聞かないとご様子です。このように学校でみんな同じ内容を聞くことで情報を共有し、どんな事がダメなのかみんなに伝えることで、ネットイジメや犯罪から子どもをどう守るのか、考える良い時間でした。 委員会のみなさん、ありがとうございました。
4. 第2部で、小さい声の方の発言が聞こえにくかった
5. ネットで、本人は面白おかしく、ふざけてやったことでも、やられた生徒と親は、どんなに嫌な思いをして、学校生活に不安を持つか気づいてほしい。 もし、先生に相談したら、相手に伝わり、その生徒とギクシャクするのではないかと考えてしまう。 このような場合、どう対処したらよいか講演会で企画してほしい。
6. 今回の講演会の時間や内容は終始退屈せず興味を持って拝聴しました。 良い機会をありがとうございます。
7. ネットマナーについて改めて考える契機になりました。
8. 長時間分かりやすい講演ありがとうございました。
9. 「子どもに直接話すよりも、両親がニュース等について話しているのを傍で聞く方が伝わりやすい」というお話が参考になりました。
10. すでにみんな知っている内容だった
11. SNS の怖さは、家でも日頃から話していますが、言葉だけでは伝わりきれない怖さがドラマ仕立てでわかりやすく子どもにも伝わったとおもいます。とてもよい講演会でした。ありがとうございました。
12. 今回のような講演会はオンライン、もしくは、短期間限定の動画配信で、自宅でも見られるものにして、より多くの保護者に見ていただきたいです。 授業参観後は講演会ではなく、学年懇談会を希望します。 今回講演者の話は、保護者にとってはとてもわかりやすいものでしたが、中1の我が子にとっては、講演者が早口であることと、本人はネット利用が少ないこともあり、理解困難でした。 最近、学習系アプリは各家庭に任せていると聞いています。生徒にも分かるように、再度しっかり説明してほしいです。
13. 毎回参加しています。初心に戻ることができるので自身も学ばせていただきました。ありがとうございます。
14. 親子の会場を分けるなど、知恵を絞り、様々な工夫と準備がされていて良かった。
15. とてもわかりやすく、ためになりました。手元に資料をいただけたらもっとわかりやすかったです。
16. とても有意義な時間になりました。 コロナ対策にも気を使っていただき、ありがとうございます。
17. 大変有意義な講演会でした。第二部があり、一方通行ではない意見交換があったこともよかったです。スムーズなわかりやすい進行で、素晴らしかったです。ありがとうございました。
18. 子どものスマホ利用によって、家族団らんの時間も今までより減ってきましたが、その中でもコミュニケーションを大事にしていきたいと思います。 親自身もだらだらとスマホをしないように、改めようかなと思います。
19. 初めてのオンライン講演会という試みで、沢山のご苦労があったと思います。 ありがとうございました。
20. 小学校を卒業し、周囲(小学校の同級生)の子より早く公共機関を使いはじめたこと、一人で通学し、友達の目や親の目が突然減ったことで、周囲の客観的な情報が減り、少し不安がある。義務教育の期間であり、親にもいろんな場面において責任が必要だと思っている。

21. リモートでの講演会で、第一部の講師の先生によるご講演は分かりやすく、第二部のパネルディスカッションは、大変参考になりました。子どもと共通の話題ができ、ネットマナーについて話し合えて、良かったです。
22. ネット講演会という新しい試みは、思った以上に良かった。
23. 新しい試みの講演会の企画 ご準備などありがとうございました お疲れ様でした
24. 司会の方と生徒代表の2人に感動した
25. 子どものネット利用時間については、個室での利用の為、把握出来ていませんでした。4時間以上利用している様子なので、本人に聞いてはみるのですが、勉強していたと言われてはそれ以上何も言えません。依存症ではないかと疑っていたものの解決法がなく困っていました。竹内先生の4時間以上は子どもも止めて欲しいと思っているとお話を聞いてから、我が子もおなじ気持ちかもしれないと思うようになり、実力テストの結果を見て確信しました。これまでも母子で話しはしてきましたが、今回は家族全員で話し合いをもちました。母親が気を遣い言えずにいた言葉を父親が言う事で、子どもの気持ちが動きました。「なんとかしないといけなと思っていたのだけど…」竹内先生のおっしゃる通りでした。機器を親が預かるのは、絶対嫌だとの事で、ポストに入れて置く事にしました。時間も一時間迄と話し合いで決まりました。最後に、紙に書くのはどうかと提案すると、筆で書いて壁に貼っていました。これまでのように命令ではなく、話し合いで決まりましたので、期待したいと思います。竹内先生の講演に力をいただきました。ありがとうございました。

※「特になし」の回答は削除しました。

※誠に勝手ながら誤字脱字を修正し、一部の表現見直しや予測変換した箇所もございますのでご容赦ください。

頂いたご意見は、事業の検証と次年度以降の引継ぎ資料として使用させていただきます。  
ご協力有難うございました。